

ポリテクカレッジ修了生の活躍事例

石岡聖一朗さん

青森職業能力開発短期大学校
生産技術科
令和5年度卒業

株式会社日本マイクロニクス
青森工場



ポリテクカレッジ青森での学び

石岡さんは、将来ものづくり関連の仕事をしたいと思い、ポリテクカレッジ青森へ進学しました。石岡さんが学んだ生産技術科では、汎用工作機械やNC加工、CAD/CAM実習などの製造技術の習得を中心におこなっています。総合制作実習では「切り屑掃除用機器の製作」というテーマで、設計から製作まで取り組みました。

就職先企業での活躍

株式会社日本マイクロニクス 青森工場

石岡さんが2023年に入社した株式会社日本マイクロニクスは、1970年に設立され、「電子計測技術を通して広く社会に貢献する」という使命のもと、半導体の検査機器の開発・製造・販売を手掛けています。中でも主力製品であるプローブカードは、メモリ半導体向け市場において高い世界シェアを誇っています。AIなどの急速な発展に伴う半導体の高性能化と検査技術の高度化が進む中、より豊かな社会を実現し、未来を切り開くために、常に最先端の技術革新に挑戦し続けています。



学びを生かした職場での活躍

現在の仕事では、部品の基礎特性評価を担当しています。短大時代には、工作機器に関する技術を習得し、座学では材料力学などの基礎知識を学びました。これらの知識を生かして評価業



務では部品にどれくらいの力が加わると破断に至るのかを検証し、その原因を考察しています。また、得られた知見を他部署と共有し、継続的に改善することで、お客さまのニーズに応えられるよう日々業務に取り組んでいます。

上司の声



入社3年目で、製品開発における部品の基礎特性評価を担当しています。製品開発を支える重要な評価業務に責任感を持って取り組みチームに貢献しています。チームに欠かせない存在であり、今後の活躍を期待しています。